

◎葛根湯エキス顆粒 (1) [ツムラ] [内]

【重要度】 【分類】 漢方製剤

【単位】 ◎2.5g/包

【常用量】 7.5 g/日

【用法】 分3 [食前又は食間]

【透析患者への投与方法】 減量の必要なし (1)

【保存期腎不全患者への投与方法】 減量の必要なし (1)

【特徴】 感冒の薬として有名だが感冒だけでなく、発熱・悪寒のある場合で脈が浮いて力があり、後背部に緊張感のあるものに用いる。発熱・悪寒がなくても脈が浮いて力があり、後背部に緊張感があれば効果がある。筋肉の過度の緊張を去り、血管を拡張して、血行を盛んにし発汗、利尿の効がある。発汗により解熱作用も示す。胃腸の弱いものや筋肉の弛緩しているものに用いると、脱力感が来たり食欲減退を来たすことがある。

【主な副作用・毒性】 偽アルドステロン症 (高血圧、浮腫)

【備考】 甘草を含むので低カリウム血症や血圧上昇に注意する。漢方製剤の併用では含有生薬の重複 (特に甘草) に注意する。胃腸虚弱な患者は軟便、下痢、胃部不快感、食欲不振等の胃腸障害を起こすことがある。

【更新日】 20121103

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。